

ときめきの出逢いの中で  
新しい愛は  
もう始まっている



デイル・ハドン

フランソワーズ・ファビアン マレー・ヘッド

モーリス・ロネ ビベケ・ヌドセン

〈カラー作品〉 フランス映画

# マダムクロード

監督 ジュスト・ジャカン(「エマニエル夫人」) 脚本 アンドレ=G・ブリュネラン  
音楽 セルジュ・ゲーンズブール(サントラ盤・フィリップスレコード) 主題歌 ジェーン・バーキン



MADAME  
CLAUDE



■カラー作品■フランス映画  
一般映画制限付

松竹 東北新社共同提供  
富士映画配給

### ■「サスベリア」「キャリー」「大統領の陰謀」を凌いで 大ヒットノ久々の大型フランス映画

パリの街中でマダム・クロード旋風が吹き荒れている。パリ発。華麗なる愛のオートクチュールを香りのファッションで包む最もホットな映画が公開され、カンヌ以来久々の大ヒットを記録。フランス映画の伝統が今、全く新しい形で見事に再生。この作品の大ヒットに刺激され、次々と愛の大作が豪華なキャストで企画され、久しぶりにフランス映画界は燃えに燃えている。

### ■もう少女でないあなたに贈る、新しい 衝撃の愛

マダム・クロードが主張するアダルト(大人)の愛——  
「私達のように男を良く知っている女は男の大きさ……  
尊大さや真心をより強く感じます。男と女は平等である  
と一般の女性は主張しますが、それは明らかに間違  
いで、女性の方が優れていて、よこしまなのです。男  
と同じ性的欲求を実際には女は持たないのです。男は  
どんな相手でも恍惚に達しますが、女にとっては好き  
な男の腕の中にいて、熱情や生活を共有する事で満足  
し、幸福な気持ちになるのです。」ルイ 誌インタビュー  
に答えた実在のマダム・クロード。

### ■愛と音楽とファッションと—— イエスタデイ イエスタデイ

静かに あなたに抱かれた  
夜がすべり落ちる  
夢の終りに 夢の続きみたくて  
目をとじる……

マダム・クロードの妖しく色どられた華麗な世界に  
身を委ね、小さな恋とエロスの秘密の狭間の中で身を  
焦がすエリザベート。そんな彼女のものうげな心を歌  
い上げた主題歌「イエスタデイ・イエスタデイ・ア・デイ」  
は常に洗練されたタツチで愛のテーマを創り上げる  
。ジュテーム、等で有名な歌手兼作曲家兼俳優のセル  
ジュ・ゲインズブルが作曲、彼の愛妻、女優のジェ  
ーン・パーキンが歌い大ヒット中。日本でも金井克子  
が同名の日本語盤を歌う等、レコード各社がそれぞれ  
競作する。サントラ盤、フィリップス・レコード。日  
本語盤、CBSソニーで発売。

マダム・クロードと「娘たち」が装う豪華なフアッ  
ションは、劇中登場する高級オートクチュールの店、  
「ギイ・ラロッシュ」を始め、イタリアン・ニットの  
有名店「レノマ」、帽子の「J・C・プロッソー」、ハン  
ドバックの「ラ・バガジェリイ」等全て一流のブテイ  
ックが協力し、華麗な世界を創り上げている。

### ■世界のトップ・モデルから華麗にデビュー！ ときめきの妖精デイル・ハドン

暗い罫が待ち受けているとも知らず、幻の幸せを追い求める  
美しい娘エリザベートを演じるデイル・ハドンは、『エマニエル  
夫人』でシルビア・クリステルをスターの座におしあげたジュ  
スト・ジャカン監督が数百人の候補者の中から選び抜いた。明  
日のスーパースターである。

カナダのモントリオールに生まれた彼女は、13歳でバレエ団  
に入団。67年にミス・モントリオールに選ばれ、その後アクタ  
ーズ・スタジオに通って演技を学び、76年に日本でも公開され  
たウォルト・ディズニーの『史上最大のスーパー・チャンピオン  
』で映画デビュー。チャリミングな顔立ちとしなやかな肢体  
で、ヨーロッパ映画界に爽やかな旋風を巻き起こした。4ヶ国  
語に堪能で小説やイラストも書く才女だという。

### ■もう始まっている、新しい愛!!

たった一本の電話で空を駆け、世界中のどこへでもあでやか  
な姿を現わす娘たち。豪華な毛皮と宝石で飾られた彼女たちは、  
男たちにつかの間の快楽を与えると、その報酬をたずさえて、  
パリに待つひとりの女性のもとへと帰っていった。マダム・ク  
ロード……。娘たちからそう呼ばれたこの女性は、ひっそりと  
パリ上流社会の舞台裏に君臨していた。政府高官や財界の大物  
たちと親しげに挨拶を交すマダム。それが、フランス政財界を  
揺らす大スキャンダルに結びつくとは。

カーリー・ヘアがチャリミングなエリザベートが、マダム・  
クロードに出会ったのは、ブティックで気まぐれにした万引き  
が発覚したときのことだった。意地悪な店員から救ってくれた  
お金持ちのマダム。その女性こそ、ロッキード汚職をめぐるス  
キャンダルの渦中にあるマダム・クロードであることを、彼女  
は知らなかった。この日以来、何度となくマダムから電話をも  
らったエリザベートは、上役と喧嘩して会社をやめた苛立ちも  
手伝って、ついに彼女のもとへと出かけてみた。シツクなアパ  
ートに住むマダムの洗練された物腰が、エリザベートの不安を  
きれいにぬぐい去った。「あなたなら、きっと成功するわ」。その  
夜、ピアニストのピエールに抱かれたエリザベートは、彼との  
甘美な一夜に、早くも幸せが訪れたような錯覚にとらわれていく。  
見違えるばかりに美しく磨きあげられたエリザベートは、船  
舶王ザルキスの招きで彼の豪華ヨットに乗っていた。一介のO  
Lでは、決してかいま見ることのない華やかな日々。ザルキス  
から心やさしい息子の愛の手ほどきを命じられたエリザベート  
は、それが仕組まれたものであることを忘れて恋をしていた。  
が、真実は残酷だ。「まさか、本気でザルキス家の嫁の座を狙っ  
ているわけではあるまいね」。何かが間違っている。そう、何か……。

今秋華麗なる  
ロードショー

地下鉄東銀座下車  
**東 劇**  
(541)2711

渋谷東急文化会館5階  
**渋谷東急**  
(407)7029

伊勢丹斜め向  
**新宿京王**  
(356)3518